

## 海外安全対策情報（ドバイ及び北部首長国：在ドバイ総：2016年第1四半期（1月～3月）分）

### 1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

#### (1) 一般犯罪

ドバイ警察の公表資料によると、2015年のドバイにおける重要犯罪発生状況は、10万人あたり47.2件で、2014年の51.2件からやや減少した模様。また、同警察は、恐喝・詐欺メールやソーシャルメディアを利用した犯罪が、2015年に1,820件発生し、2014年の1,581件から239件増加したことを発表。さらに、同警察は、2015年中の侵入窃盗の発生件数が289件で、2014年の333件から減少したと発表。

#### (2) テロ

特記事項なし。

#### (3) デモ・騒擾等

特記事項なし。

#### (4) 外交団に対する犯罪

特記事項なし。

#### (5) 日本人に対する犯罪

特記事項なし。

### 2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

#### (1) 殺人

##### ○ シャルジャ首長国（1月3日発生）

アル・シャジャアのインダストリアル地区で、グループ同士（計14人・全てインド人）によるナイフ、鉄棒、鈍器等を用いた闘争があり、2人が死亡し、2人が負傷した。闘争の原因は金銭トラブルであったとのこと。

##### ○ シャルジャ首長国（1月19日発生）

アル・クセーの労働者用宿舎で、インド人の男が同僚の男から「自分と性交渉をしないと殺す」と脅されたため、同僚の頭部や胸部、腹部、背部をナイフで19回刺して殺害した。

##### ○ シャルジャ首長国（1月21日発生）

インダストリアル地区で、イラン人の2人組がパキスタン人のタクシー運転手を殺害の上、死体を同タクシーのトランク内に隠した。

##### ○ シャルジャ首長国（1月30日発生）

アブ・シャガラ地区のアパートで、パキスタン人夫婦が家庭問題を巡って口論となり、夫が妻を刺殺した。

##### ○ ドバイ首長国（2月19日発生）

ラーシディーヤ警察署管轄区域内のアパートで、パキスタン人の清掃員が、清掃中に通りがかったフィリピン人女性がバケツの水を零したことに恨みを持ち、同女を刺殺した。

##### ○ ドバイ首長国（2月20日発生）

アル・バラハ地区のアパート内で、エジプト人の男が、同居のパキスタン人に部屋での喫煙を咎められたことに激高して、同人を刺殺した。

#### (2) 強姦

##### ○ ドバイ首長国（1月1日発生）

シリコン・オアシスで、午前3時30分ころ、ナイジェリア人の男が英国人女性の後を付け、同僚のアパートに押し入って同女を強姦した。

○ ドバイ首長国 (3月2日報道)

軍服を着て軍人を装ったアラブ人の男が、歩行中のフィリピン人女性に旅券の提示を求め、「旅券と査証をチェックするため警察署まで来て欲しい」と騙して同女性を車両に乗せ、アパートの一室に連れ込んで強姦した。

(3) 路上強盗未遂

○ ドバイ首長国 (1月4日発生)

デイラ地区の路上で正午頃、中国人の2人組の男が、銀行に行く途中の中国人会社員の男性を鉄棒で殴打し、バッグを奪って逃走しようとしたところ、通行人に阻止された。

3 日本企業の安全に関する諸問題

特記事項なし。